「りぶ・らぶ・あにまるず 第4回神戸すべての生き物のケアを考える国際会議2015」抄録巻頭挨拶

Live Love Animals ICAC KOBE 2015

The 4th Kobe International Conference on the Care for All Creatures 2015 Opening Address

兵庫県知事・井戸 敏三 Toshizo IDO, Governor, Hyogo Prefecture



「第4回神戸すべての生き物のケアを考える国際会議 2015」が開催されます。心からお喜びしますとともに、 内外からお越しいただいた皆様を歓迎します。

今年の1月17日で、阪神・淡路大震災から20年が経 過しました。震災では、多くの動物も被災したほか、避 難所でのペットの扱いでトラブルになるなど、被災動物 対策が課題となりました。

発災4日後には、獣医師会や動物愛護団体が動物救援 本部を立ち上げ、多くのボランティアとともに、被災動 物の救護活動を展開されました。保護された犬や猫の大 部分は、所有者や里親に引き取られ、心の支えとなって くれました。

こうした経験を生かし、東日本大震災では、動物愛護 専門職員を派遣し、警戒区域内の被災ペットの救護活動 を支援しました。また、今年2月には、ペットとの同行 避難を考えるシンポジウムを開催するなど、次なる災害 への備えにも取り組んでいます。

震災を通じて、動物が単なるペットではなく、家族の

"The 4th Kobe International Conference on the Care for All Creatures 2015" is held. I congratulate most heartily and welcome participants coming from home and abroad.

On January 17th in 2015, 20 years has passed from the Great Hanshin-Awaji Earthquake. Many animals has been victims of the earthquake. There were troubles about pets at shelters, rescue animal control became a problem.

Four days after the earthquake, the veterinary medical association and animal welfare associations established animal rescue headquarters. With many volunteers, relief activities for animal victims were operated. Putting our experience to use, at the Great East Japan Earthquake, we sent expert staffs of animal welfare and supported animal rescue activities in caution zones. Through the earthquakes, I rediscovered that companion animals are not just pets, they are invaluable in our lives as family members and imperative partners.

一員として、私たちの生活に欠かせない大切なパートナー として、かけがえのない存在であることを改めて認識し ました。一方、未だ動物虐待や飼育放棄などが後を絶たず、 また、農村部では、野生動物による農作物の被害が問題 となっています。

兵庫県は、動物愛護センターと県内5カ所の支所を拠 点に、しつけ方教室の開催や新たな飼い主探し、動物と のふれあい事業などの啓発事業を展開しています。また、 命の大切さを学ぶ環境体験授業、コウノトリの野生復帰 の取り組み、野牛動物と人を棲み分ける緩衝地帯づくり などにも力を注いでいます。

それだけに、本会議において、動物のよりよいケアや 生息環境の保全をめざして議論が行われることは、本当 に心強いことです。ここ兵庫から、人と動物が調和し、 共生する社会をめざす人々の輪が広がっていくことを 願っています。

会議のご成功と、ご参集の皆様のご健勝での今後ます ますのご活躍を心からお祈りします。

At animal well-being center and five other branch offices in Hyogo prefecture, we expand enlightenment programs, including pet obedience classes, finding new owners, and animal interaction projects. For that reason alone, at the conference, it is very encouraging that participants have discussions to achieve better animal care and habitat protection.

I prey affiliates the great success in the conference and wish participants the best of luck in their future endeavors.